

第4種 大島漁港 (北海道松前町)

おおしま

大島地区特定漁港漁場整備事業計画

渡島西部圏域
生産拠点



松前江良地域マリンビジョン策定(推進地域)

現状と課題

- ・松前大島周辺海域は海象条件が厳しく、かつ急変する海域であるため、海難事故が多発しており、避難場所の確保が求められている。
- ・松前大島の周辺海域は好漁場として知られているが、本土から約3時間を要することから漁場開発が進まない状況にあり、漁業前進基地としての機能を確保する必要がある。

◎大島漁港の役割

- ・北海道南西部海域におけるイカ釣り漁業、マグロ漁業、刺網漁業及び底建網漁業等の前進基地
- ・周辺海域を航行・操業する漁船の避難拠点
- ・漁港の所在する松前大島は、我が国領海の根拠となる領海基線の基点を有し、我が国の領海保全の役割

主な整備方針

- ・港内静穏度の向上により、荒天時においても漁船の安全な避難利用を可能とするため、防波堤等の整備を行う。これにより、周辺海域で操業・航行する漁船の避難損失を回避する。
- ・松前大島周辺における漁場開発推進のため、漁港の基本機能となる岸壁、泊地等を整備し、燃油の削減等、漁業コストを低減するとともに出漁機会の増加に資する。

主要対策



港勢 (H27港勢調査)

- 登録漁船：－
- 利用漁船：一隻
(内、外来漁船：一隻)
- 属地陸揚量：－
- 属地陸揚金額：－
- 主な魚種：－
- 組合員数：－

基本事項

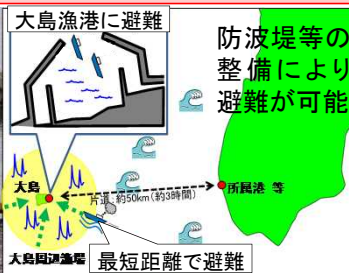
全体事業費：73.5億円
事業期間：H14～H32

主要な対策①：静穏度対策

防波堤等が整備途上のため港内が擾乱



防波堤等の整備により安全に係留が可能



主要な対策②：基本機能の確保

